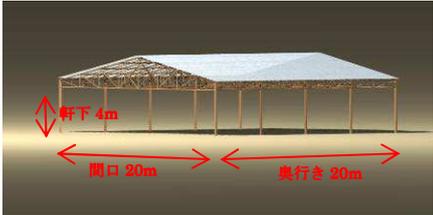


商品・工法名称	「震災廃棄物中間処理施設用テント」
商品・工法の分類	■瓦礫処理、□除染作業、□除染仮置き、□復旧・復興、■その他
商品・工法概要	震災廃棄物の2次集積場等において仮設用途で使用するテント上屋 降雨に影響受けず作業可能ですので、稼働率アップが可能です。テント膜は透過性も良く、日中は照明が必要なく省エネで作業も快適です。
商品規格・概略図等	<p>【400㎡標準仕様】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寸法：間口20m×奥行き20m×軒下4m ・設計条件：風速26m/s 積雪40cm、仮設用途（2年程度） ・部材構成：鉄骨ベース+C種膜（上面のみ） ・基礎条件：柱ベースで、コンクリート単独基礎（0.5㎡） 
使用・施工条件 適応場所など	<p>【適応場所・用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分別前のガレキの仮置きに、ばっき用に ・降雨、降雪での汚水（浸出水）軽減を目的に ・ガレキ分別の作業環境を快適に ・家電リサイクル法対象製品（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機）の分別、一時保管に ・有害廃棄物（PCB、アスベスト、油類、有機溶剤、塗料、農薬、殺虫剤、水銀、医療系・・・）の分別、保管に ・各種プラント設置場所、重機・車両の保管、備品保管等に <p>【オプション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●寸法 間口：15m、25m、30m / 奥行き：30m～100m（5mピッチ） ／ 軒下：6m、8m、10m※ ※ダンプトラックのダンプ時全高が約6.5m。1.0㎡BHのブーム（バケット）最大高さが約10m。 ●テント膜 ・側面有りタイプ / 側面、妻面有りタイプ ●設備 ・照明、換気扇、完全密閉負圧環境、太陽電池発電システムなど ※寸法の変更、テント膜の有無により構造計算が変わりますので、納期、価格の変動があります。
その他必要資材	レッカー、高所作業車
使用・施工上の留意点	建築確認申請の必要有無など確認が必要です。
維持管理	特になし
経済性	お問い合わせください
参考文献	特になし
問合せ先	太陽工業(株) 国土環境エンジニアリングカンパニー 東北支店 担当：青山 Tel:022-227-1364 fax:022-266-9589 e-mail: ak002127@mb.taiyokogyo.co.jp